

とがった問題がなくなりました

受検生のみなさん、お疲れさまです。

ここ数年、数学などで見られていた、いわゆる「とがった」問題は、今回はすっかり影をひそめ、オーソドックスな問題ばかりとなりました。とはいえ、複数資料にあたらないと正しい答えが導き出せない、問題文はより長くなるという傾向はそのままです。

ところで、多くの人が気づいておらず、また「どうでもよい」と思うようなことですが、変化したことがもう一つあります：すなわち、問題冊子等の印刷に使われているフォント（字体）が刷新されました。明朝体、ゴシック体、ともにです。

「フォント（ホント）にどうでもいい！」と思われるかもしれませんが、実は、兵庫県公立高入試向けの某公開模試では「フォントまで本番ソックリです！」と謳っている会社があり、そこは模試印刷で使うフォントを今年から変更しなければなりません（笑）。